



この挑戦が、未来となる。

ちゅうぎんフィナンシャルグループ



中国銀行

NEWS RELEASE

令和6年7月16日

株式会社 中国銀行

新庄村との企業版ふるさと納税の推進に関する契約の締結について

中国銀行（岡山市北区丸の内一丁目15番20号 頭取 加藤 貞則）は、新庄村（岡山県真庭郡新庄村2008番地1 村長 小倉 博俊）が取組む企業版ふるさと納税の推進に関する契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

1. 目的

新庄村の企業版ふるさと納税対象事業に関する情報を、寄附を検討している当行のお取引先さまに提供し、本制度の活用を促進することにより、官民連携事業の創出を通じた地方創生の実現を目的としています。

2. 取組み開始日

2024年7月16日（火）

3. 新庄村長からのメッセージ



小倉 博俊 村長

新庄村の人口は現在 800 人程度であり、離島を除くと中国地方で最も人口規模の小さい自治体となっています。地域の持続性・発展性を図る上で、自治体として対応すべきことが非常に複雑かつ多岐に渡るようになった現代において、村単独の取り組みでは解決が難しい課題もあります。

そのような状況に対して、新庄村は官民連携事業に積極的に取り組み、企業と自治体の両者がメリットを享受しながら地域課題を解決していく道を目指しています。「小さくても輝く村」である新庄村の現在の取り組み及び将来のビジョンに共感していただける企業の皆様からのご支援をお待ちしています。

【企業版ふるさと納税について】

2016年度に創設された企業版ふるさと納税は、国が認定した地域再生計画に位置付けられる地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附をおこなった場合に、法人関係税から税額控除する仕組みです

企業版ふるさと納税を活用することにより、地方公共団体にとって、地方創生プロジェクトへの資金調達ができ、寄附企業にとっては地方創生プロジェクトに寄附することで地域貢献が可能になるとともに、地方公共団体とのパートナーシップ構築のきっかけとなり地域資源を活かした新事業の展開に繋がる可能性があります。

【該当するSDGs目標】



以 上